

決済動向

—平成8年2月—

(平成8年4月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

2月の日銀当座預金受扱（受扱合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.0万件（前年比△2.5%）、金額ベースでは299.3兆円（同△10.2%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は278.8兆円（前年比△11.2%）、民間の集中決済制度に係る資金決済は13.5兆円（同+3.8%）となった。

2月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで5.5万件（前年比+31.4%）、金額ベースで137.1兆円（同+18.9%）となった。

また、日本銀行における振決国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで4.1万件（前年比+15.0%）、金額ベースで216.0兆円（同+38.8%）となった。

2月の国庫金取扱高（受扱合計、1営業日平均）は、件数ベースで137.3万件（前年比+5.3%）、金額ベースで5.9兆円（同+14.5%）となった。

2月の日本銀行における銀行券受扱高（月中合計）は受入高6.2兆円（前年比△3.2%）、支払高6.9兆円（同+4.0%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、2月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは42.7万枚（前年比△0.9%）、金額ベースでは

5.2兆円（同+0.6%）となった。

2月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは386.7万件（前年比+9.1%）、金額ベースでは8.0兆円（同+8.6%）となった。

2月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.0万件（前年比+29.0%）、金額ベースでは33.7兆円（同+22.7%）となった。

3. その他

2月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は15.2万契約（前年比△22.4%）、月末の建玉数量は148.3万契約（同△4.8%）となった。

7年12月、8年1月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）はそれぞれ202.5万件（前年比+4.7%）、202.4万件（同+16.8%）となった。

（信用機構局）